



プレスリリース

2016年9月23日

すみだ北斎美術館 開館記念展のお知らせ

開館記念展

北斎の帰還

—幻の絵巻と名品コレクション—

2016年11月22日(火)～2017年1月15日(日)



幻の絵巻「隅田川両岸景色図巻」を全巻一挙に初公開

海外に流失しており今日まで100年余まったく行方の知られていなかった幻の絵巻「隅田川両岸景色図巻」。長さ約7メートルの絵巻を全巻一挙に初公開します。



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



9月23日は葛飾北斎の誕生日です。この日を記念し、すみだ北斎美術館の開館記念展「北斎の帰還－幻の絵巻と名品コレクション－」を開催することをお知らせします。

■開催概要

展覧会名：開館記念展「北斎の帰還－幻の絵巻と名品コレクション－」

会 期：2016年11月22日(火)～2017年1月15日(日) 開催日数 43日間

前期・11月22日(火)～12月18日(日)

後期・12月20日(火)～1月15日(日)

※作品保護のため前後期で一部展示替えを行います。また、各期においても途中で一部展示替えを行います。

休 館 日：毎週月曜日(祝日・振替休日の場合は翌平日)、年末年始

11月28日(月)、12月5日(月)、12月12日(月)、12月19日(月)、

12月26日(月)～1月1日(日・祝)、1月10日(火)

開館時間：午前9時30分～午後5時30分(入館は閉館の30分前まで)

■観覧料

| | 一般 | 高校生・大学生 | 65歳以上 | 中学生 | 障がい者 |
|----|--------|---------|-------|------|------|
| 個人 | 1,200円 | 900円 | 900円 | 400円 | 400円 |
| 団体 | 960円 | 720円 | 720円 | 320円 | 320円 |

※団体は有料のお客様20名以上

※小学生以下は無料

※中学生・高校生・大学生(高専、専門学校、専修学校生含む)は生徒手帳または学生証をご提示ください。

※65歳以上の方は年齢を証明できるものをご提示ください。

※身体障害者手帳、愛の手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、被爆者健康手帳などをお持ちの方及びその付添の方1名まで障がい者料金でご覧いただけます(入館の際は、身体障害者手帳などの提示をお願いします)。

主催：すみだ北斎美術館

公式サイト：<http://hokusai-museum.jp/kikan/>

お問い合わせ：すみだ北斎美術館

〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-7-2

TEL: 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

【ご注意】○「葛飾」 ×「葛飾」



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



■企画趣旨／見どころ

幻の絵巻「隅田川兩岸景色図巻」を全巻一挙に初公開

すみだ北斎美術館の開館記念展として、「北斎の帰還－幻の絵巻と名品コレクション－」を開催します。

世界的な芸術家として評価の高い葛飾北斎（1760-1849）は、本所割下水（現在の北斎通り）付近で生まれ、およそ90年の生涯のほとんどを区内で過ごしながら、優れた作品を数多く残しました。その生誕の地に北斎の美術館が開館します。これはまさに北斎の里帰り、帰還です。

本展では、海外に流失しており今日まで100年余まったく行方の知られていなかったものの、2015（平成27）年に、墨田区が取得し、海外から里帰りした長さ約7メートルの幻の絵巻「隅田川兩岸景色図巻」を全巻一挙に初公開します。

北斎の代表作品・墨田区所蔵の名品の数々を大公開

墨田区所蔵の数々の名品・優品のなかから、北斎の肉筆画、版画、摺物、版本等を前後期合わせて約120点を展示し、北斎の帰還を祝福します。

北斎の代表作といえる作品の数々を間近に見ることができる貴重な機会となります。

北斎生誕の地で、また新しい建築や展示空間で、北斎の作品を鑑賞しながら、北斎のめざした芸術世界を体感してみたいかがでしょうか。

■展示構成

序章 北斎のイメージ

北斎は、江戸時代の後期、1760（宝暦10）年に本所南割下水（現在の北斎通り）付近に生まれ、数え90歳で没するまで、現在の墨田区内を中心に93回にわたる引っ越しをしたと伝えられています。また、衣食など身の回りのことに頓着せず、散らかり放題の部屋で作画三昧の生活を送っていたといわれています。その容貌も白髪の蓬髪で鼻と耳が人一倍大きいなど、特徴的だったようです。

そうした北斎の奇人ぶりを伝えるエピソード、そして圧倒的な創作力が、同時代そして後世の人々の興味を引き、これまでさまざまな北斎がイメージされ形成されてきました。本章では、北斎本人および同時代や後世の作家たちが描いた北斎の姿などを紹介し、北斎の実相に迫ります。



織田一磨「葛飾北斎肖像」

1章 北斎の描いたすみだ

隅田川左岸の地“すみだ”は、文人墨客に愛される風光明媚な土地でした。春は隅田川堤の花見、夏は両国の川開きと花火、秋は秋葉権現の紅葉狩り、冬は隅田川の雪見など、季節の風物を楽しむことができました。また、三田稲荷や牛御前、回向院など有名な神社仏閣のほか、忠臣蔵討ち入りの舞台として知られる吉良邸跡など、数々の名所もあります。そして、隅田川の対岸には、江戸の一大行楽地である両国広小路や新吉原などさまざまな愉しみを享受できる場所がありました。そうした“すみだ”と隅田川流域は、浮世絵の題材としてもよく取り上げられており、北斎も多くの作品を残しています。この地で生まれ育った北斎の眼を通して描かれた作品の数々は、北斎の中の“すみだ”と隅田川流域の姿を私たちに示してくれるでしょう。



「新板浮絵両国橋夕涼花火見物之図」（大判錦絵）



「忠臣蔵討入」（大判錦絵3枚続）



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



2章 幻の絵巻 ～隅田川兩岸景色図巻～

かつて北斎壮年期の傑作のひとつといわれた「隅田川兩岸景色図巻」。約100年ぶりに再発見された幻の絵巻です。両国橋から山谷堀あたりまでの隅田川兩岸の景色が陰影法を交えた表現で、そして新吉原での遊興の様子が細緻な筆遣いで描かれています。本絵巻は全長約7mあり、北斎の肉筆画の中で最長とされています。本展では全巻一挙に公開します。

この絵巻が制作された背景には、すみだの地を巡る二人の男、北斎と注文主・烏亭焉馬（うてい・えんば）の友情がありました。

こうした北斎と焉馬の交流を物語る作品や約100年前に日本のコレクターとパリの浮世絵商の元にあったことを伝える資料等も展示し、幻の絵巻の全貌に迫ります。



「隅田川兩岸景色図巻」（紙本着色一巻）

3章 名品ハイライト

すみだ北斎美術館では、保存状態や摺りなどの質の高さ、または希少性や研究的価値などに留意して墨田区が独自に収集し続けてきたコレクションを所蔵しています。また、世界的な北斎研究者でコレクターのピーター・モース氏から一括取得したコレクション、そして日本を代表する北斎の研究者であった榎崎宗重（ならざき・むねしげ）氏から寄贈を受けたコレクションがあります。

本章では、墨田区が独自に収集したコレクションの中から、生涯の代表作として知られる「富嶽三十六景」をはじめとする錦絵、上品かつ精緻な筆致が魅力的な摺物、そして北斎が生きている時から人気の高かった読本や絵手本といった版本、高い技量と多種多様な画題を誇る肉筆画などから選りすぐり展観します。



「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」
※ 12/13～25 展示予定



「富嶽三十六景 凱風快晴」
※ 1/2～1/15 展示予定

【ご注意】○「富嶽」 × 「富嶽」



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



■ 関連イベント

1) 講演会

テーマ：すみだ北斎美術館と葛飾北斎（仮題）

講師：学芸員ないし外部研究者

場所：講座室

日時：会期中の土曜日 14時～ 1時間～1時間半程度

回数：1回程度

定員：60名

料金：無料 [別途入館料(一般1,200円)が必要]

2) スライドトーク

テーマ：展示解説

講師：学芸員

場所：講座室

日時：会期中の土曜日

回数：2回程度を予定

定員：60名

料金：無料 [別途入館料(一般1,200円)が必要]

※関連イベントの開催日時はホームページを通じてお知らせします。

報道関係の方のお問い合わせ先：すみだ北斎美術館 広報担当

Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992

E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館



■ご利用案内

1 開館時間：午前9時30分～午後5時30分（入館は閉館の30分前まで）

2 休館日：毎週月曜日

※月曜日が祝日、または振替休日の場合はその翌平日、
年末年始（平成28年12月26日～平成29年1月1日）

3 観覧料

(1) 企画展観覧料

観覧料は、企画展ごとに設定します。

・企画展観覧の方は、常設展も無料で観覧いただけます。

(2) 常設展観覧料

| | 一般 | 高校生・大学生 | 65歳以上 |
|----|------|---------|-------|
| 個人 | 400円 | 300円 | 300円 |
| 団体 | 320円 | 240円 | 240円 |

※団体は、有料のお客さま20名以上

※中学生以下は無料

※中学生・高校生・大学生（高専、専門学校、専修学校生含む）は生徒手帳または学生証をご提示ください。

※65歳以上の方は年齢を証明できるものをご提示ください。

※身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保険福祉手帳・被爆者健康手帳などをお持ちの方及びその付添の方1名まで無料です（入館の際は、身体障害者手帳などの提示をお願いします）。

4 団体予約

・20名以上の団体でのご来館の場合は、平成29年3月1日以降の観覧分から、団体予約を受け付けます。

※開館記念展の団体予約受付は行いません（当日購入の団体割引制度はあります）。

・予約受付は、3か月前の1日から開始します（休館日にあたるときはその翌日）。

※団体予約は、平成29年3月1日以降の観覧分について、平成28年12月1日から、受付を開始します。

・団体予約は、来館希望日の2週間前までにファックスにて申し込みをお願いします（所定用紙をご利用ください。所定用紙は後日ダウンロードできるようにします）。予約の可否について1週間以内にご連絡します。

・当館には駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください（身体障害者の方などのご利用のために1台分の駐車スペースをご用意しています（予約はできません））。

・団体のための食事などのスペースのご用意はありません。



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館